



価値観、リスク認知、心理的障壁の理解から
持続可能なフードシステムの未来を考える

Understanding Values, Risk Perception, and Barriers to Sustainable Food Systems



講師

Michael Siegrist

スイス連邦工科大学 (ETH Zurich) 教授
Professor of Consumer Behavior

リスク認知、食行動、持続可能な食消費、代替タンパク質の消費者受容研究の分野で世界的に知られる研究者。

Nature Food, Risk Analysis, Appetite, Food Quality and Preference などの主要な国際誌に多数の論文を発表。



日時

2026年7月2日(木)
17:00~18:30

(開会・講師紹介: 5分 / 講演: 70分 / Q & A: 15分)



場所

中央大学 後楽園キャンパス
5号館 5135教室
(東京都文京区春日1-13-27)



対象

学生、教職員、研究者、一般の方など
どなたでもご参加いただけます



参加費

無料

講演会概要

本講演会では、価値観や自然観がリスク認知にどのような影響を与えるのか、また肉の消費における持続可能なフードシステム構築とそれを妨げる心理的障壁の問題について、最新の研究知見をもとに解説します。



価値観・自然観と
リスク認知



持続可能な
フードシステム



消費行動を妨げる
心理的障壁



持続可能な未来に向けた
行動変容のヒント

参加申込み

定員100名 (先着順)

事前申込期限: 6月30日(火) 17:00

※定員に余裕がある場合は当日参加も可能です。



<https://x.gd/rOurb>

使用言語 英語
(通訳なし)

主催 中央大学 企業研究所

共催 早稲田大学
消費者行動研究所

問い合わせ先

中央大学 商学部
朴 宰佑
parkjw2@gmail.com

会場への
アクセス



キャンバスマップ

東京メトロ丸ノ内線・南北線『後楽園駅』から徒歩約5分
都営三田線・大江戸線『春日駅』から徒歩約6分
JR中央・総武線『水道橋駅』から徒歩約12分
『飯田橋駅』から徒歩約17分